

科目名	現代の地理学	単位数	2	授業形態	講義	担当 教員	山崎 孝史（文）
英語表記	Current Geography						

● 科目の主題

現代世界の諸問題に取り組む地理学を理解するために、大きく「地域への地理学のまなざし」、「経済活動を空間的に読み解く」、「地理学が映し出す想像力の世界」、「過去と現在を繋ぐ地図」、「地理学と現実世界の接点」の5つの主題に分け、それぞれの主題における地理学の先端的なアプローチについて具体的事例を通して紹介します。

● 授業の到達目標

現代の地理学は、都市と農村、景観、食糧供給、工業立地、流通システム、政治、観光、文化、地図、地理情報、公共政策・環境問題といった多面的な問題を学ぶことのできる分野です。地理学を通して、過去から現在（そして未来）の問題へと、そして人間相互の関係から人間と空間・環境の関係へと、私たちの思考をどのように拡充できるのか、受講生とともに考えていきます。

● 授業内容・授業計画

- 1 はじめに一地理学を学ぶために
- 2 都市のなりたち
- 3 変動する農村の社会
- 4 農業と食のネットワーク
- 5 工業立地変動のダイナミズム
- 6 流通システムと消費生活の基盤
- 7 地政言説から政治を読む
- 8 観光空間を文化論的に理解する
- 9 地域文化について考える
- 10 現実世界の歴史地理
- 11 想像世界の歴史地理
- 12 地理情報システムを使いこなす
- 13 地理学の公共政策への応用
- 14 環境問題への地理学のかかわり
- 15 まとめ一地理学で世界をみる

● 事前・事後学習の内容

下記教科書や教員ホームページからダウンロードできる講義スライドを印刷したものを持参して授業に臨んで下さい。またこれらの文献・資料をもとにテストを出題しますので、事後学習に活用して下さい。

● 評価方法

5つの主題ごとに行なう小テスト（100点）

● 受講生へのコメント

下記教科書を必ず購入して、復習とテストに備えて下さい。講義に関する情報や資料は、教員・科目ホームページ

(HYPERLINK “<http://polgeog.jp/>”

<http://polgeog.jp/>)

で入手・確認してください。

● 教材

竹中克行編『人文地理学への招待』ミネルヴァ書房（2014年）を使用します。